

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月10日

上場会社名	小田急電鉄株式会社	上場取引所 東
コード番号	9007	URL http://www.odakyu.jp/
代表者	取締役社長	(氏名) 山木 利満
問合せ先責任者	IR室長	(氏名) 端山 貴史
四半期報告書提出予定日	平成27年2月13日	(TEL) 03(3349)2526
四半期決算補足説明資料作成の有無	無	配当支払開始予定日 ー
四半期決算説明会開催の有無	無	

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	379,333	△2.1	40,301	△2.5	36,945	0.5	26,464	7.3
26年3月期第3四半期	387,419	1.2	41,351	7.2	36,762	10.8	24,666	10.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 34,868百万円 (10.1%) 26年3月期第3四半期 31,681百万円 (24.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	36.69	—
26年3月期第3四半期	34.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	1,250,849	293,021	23.1
26年3月期	1,244,344	267,573	21.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 289,420百万円 26年3月期 264,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.50	8.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	517,800	△1.0	46,400	△6.0	39,500	△6.1	27,000	7.8	37.44

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	736,995,435株	26年3月期	736,995,435株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	15,880,719株	26年3月期	15,689,121株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	721,215,834株	26年3月期3Q	721,476,456株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは異なる場合があります。

業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成27年3月期の個別業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	162,000	△0.6	37,200	△4.7	31,500	1.2	22,800	13.5	31.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(参考1) 鉄道事業運輸成績(個別)	11
(参考2) 平成27年3月期の連結業績予想	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)につきましては、住宅販売戸数が減少した不動産業のほか、運輸業や流通業において減収となったことから、営業収益は3,793億3千3百万円と、前年同期に比べ80億8千5百万円の減少(前年同期比2.1%減)となりました。

これに伴い、営業利益につきましては、403億1百万円と、前年同期に比べ10億4千9百万円の減少(前年同期比2.5%減)となりました。一方、経常利益につきましては、支払利息の減少などにより369億4千5百万円と、前年同期に比べ1億8千3百万円の増加(前年同期比0.5%増)となったほか、四半期純利益につきましては、264億6千4百万円と、前年同期に比べ17億9千7百万円の増加(前年同期比7.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 運輸業

運輸業では、箱根・江ノ島方面の観光輸送が好調だったことに加え、自動車運送事業でもバス輸送が堅調に推移いたしました。一方、当社の鉄道事業において、前期に消費増税に伴う定期券等の先買いがあったことによる反動のほか、自動車運送事業において、石油販売の営業を終了したことなどから減収となりました。この結果、営業収益は1,296億2千万円と、前年同期に比べ5億8千7百万円の減少(前年同期比0.5%減)となりました。

これに伴い、営業利益につきましても、251億8千9百万円と、前年同期に比べ9千8百万円の減少(前年同期比0.4%減)となりました。

(業種別営業成績表)

業種別	当第3四半期連結累計期間 (26. 4. 1～26. 12. 31)	
	営業収益(百万円)	対前年同期増減率(%)
鉄道事業	97,214	0.3
自動車運送事業	28,652	△3.9
タクシー事業	2,326	4.0
航路事業	1,641	5.6
索道業	1,883	8.0
その他運輸業	1,029	23.9
消去	△3,127	—
営業収益計	129,620	△0.5

② 流通業

流通業では、百貨店業において、昨年3月に消費増税前の駆け込み需要があった一方、4月以降の反動減のほか、町田店の一部フロアのリニューアル工事に伴う売場閉鎖の影響を受けたことなどから減収となりました。この結果、営業収益は1,649億5千9百万円と、前年同期に比べ20億8千4百万円の減少(前年同期比1.2%減)となりました。

これに伴い、営業利益につきましても、24億8千8百万円と、前年同期に比べ1億8千6百万円の減少(前年同期比7.0%減)となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第3四半期連結累計期間 (26. 4. 1～26. 12. 31)	
		営業収益(百万円)	対前年同期増減率(%)
百貨店業	小田急百貨店新宿店	68,427	1.5
	小田急百貨店町田店	27,173	△9.1
	小田急百貨店藤沢店	10,584	△3.6
	その他	5,605	0.5
	計	111,791	△1.8
ストア業等		58,662	0.1
消去		△5,494	—
営業収益計		164,959	△1.2

③ 不動産業

不動産業では、不動産分譲業において、住宅販売戸数が減少したことに加え、不動産賃貸業においては、前期に賃貸物件を売却したことなどに伴い減収となったことから、営業収益は374億2千4百万円と、前年同期に比べ75億5千7百万円の減少(前年同期比16.8%減)となりました。

これに伴い、営業利益につきましても、79億8百万円と、前年同期に比べ18億3千8百万円の減少(前年同期比18.9%減)となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第3四半期連結累計期間 (26. 4. 1～26. 12. 31)	
		営業収益(百万円)	対前年同期増減率(%)
不動産分譲業		11,626	△35.1
不動産賃貸業		29,498	△2.6
その他		194	△10.9
消去		△3,895	—
営業収益計		37,424	△16.8

④ その他の事業

その他の事業では、ホテル業において、国内・海外からの宿泊需要が増加したシティホテルのほか、箱根のリゾートホテルにつきましても好調に推移いたしました。また、店舗数が増加したレストラン飲食業のほか、広告代理業等でも増収となったことなどから、営業収益は726億円と、前年同期に比べ30億7千2百万円の増加（前年同期比4.4%増）となりました。

これに伴い、営業利益につきましても、45億9千5百万円と、前年同期に比べ10億8千万円の増加（前年同期比30.7%増）となりました。

(業種別営業成績表)

業種別		当第3四半期連結累計期間 (26. 4. 1～26. 12. 31)	
		営業収益(百万円)	対前年同期増減率(%)
ホテル業	ハイアット リージェンシー 東京	8,202	△0.3
	ホテルセンチュリー静岡	2,193	△1.5
	小田急ホテルセンチュリー サザンタワー	2,591	4.8
	その他	7,460	3.1
	計	20,448	1.4
レストラン飲食業		15,970	6.0
旅行業		4,883	1.8
ビル管理・メンテナンス業		13,532	0.2
その他		21,773	9.4
消去		△4,008	—
営業収益計		72,600	4.4

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1兆2,508億4千9百万円となり、前連結会計年度末と比べ65億4百万円増加いたしました。これは、主に保有株式の時価上昇に伴い投資有価証券が増加したことなどによるものであります。また、負債の部は9,578億2千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ、189億4千2百万円減少いたしました。これは主に社債の償還等によるものであります。

純資産の部は、2,930億2千1百万円となり、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ254億4千7百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、第3四半期までの業績等を踏まえ、平成26年10月30日に公表いたしました業績予想を変更しております。

営業収益につきましては、5,178億円（前期比1.0%減）、営業利益につきましては、464億円（前期比6.0%減）と、従来予想をそれぞれ据え置いておりますが、営業外損益及び特別損益の改善により、経常利益は395億円（前期比6.1%減）、当期純利益は270億円（前期比7.8%増）と、従来予想からそれぞれ5億円、10億円上方修正しております。

セグメント別の詳細につきましては、11ページ「4. 補足情報（参考2）平成27年3月期の連結業績予想」をご参照ください。

※業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が5,058百万円増加し、利益剰余金が3,300百万円減少しております。なお、当該変更に伴う損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,532	25,796
受取手形及び売掛金	22,189	23,170
有価証券	10	10
商品及び製品	10,132	10,954
分譲土地建物	35,258	39,173
仕掛品	624	1,837
原材料及び貯蔵品	1,847	2,107
その他	37,215	37,739
貸倒引当金	△117	△94
流動資産合計	137,692	140,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	474,846	475,148
機械装置及び運搬具(純額)	50,340	47,092
土地	430,618	431,142
建設仮勘定	39,145	35,377
その他(純額)	10,015	9,439
有形固定資産合計	1,004,966	998,200
無形固定資産		
のれん	53	170
その他	11,938	11,089
無形固定資産合計	11,991	11,260
投資その他の資産		
投資有価証券	67,191	78,692
その他	23,189	22,687
貸倒引当金	△687	△687
投資その他の資産合計	89,693	100,692
固定資産合計	1,106,652	1,110,153
資産合計	1,244,344	1,250,849

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,244	28,528
短期借入金	179,752	199,976
1年以内償還社債	40,000	45,000
未払法人税等	9,931	4,503
前受金	5,864	11,156
賞与引当金	7,404	4,304
商品券等引換引当金	801	725
その他の引当金	54	42
資産除去債務	—	5
その他	93,766	89,524
流動負債合計	365,820	383,766
固定負債		
社債	165,000	150,000
長期借入金	246,841	224,085
鉄道・運輸機構長期未払金	120,812	115,853
退職給付に係る負債	19,954	23,168
資産除去債務	1,343	1,354
受託工事長期前受金	1,815	5,022
その他	50,483	53,401
固定負債合計	606,250	572,886
特別法上の準備金		
特定都市鉄道整備準備金	4,700	1,175
特別法上の準備金合計	4,700	1,175
負債合計	976,770	957,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	60,359	60,359
資本剰余金	58,540	58,535
利益剰余金	129,929	147,443
自己株式	△10,145	△10,308
株主資本合計	238,683	256,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,559	32,713
土地再評価差額金	633	482
退職給付に係る調整累計額	351	194
その他の包括利益累計額合計	25,544	33,390
少数株主持分	3,345	3,600
純資産合計	267,573	293,021
負債純資産合計	1,244,344	1,250,849

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業収益	387,419	379,333
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	285,292	277,966
販売費及び一般管理費	60,775	61,065
営業費合計	346,067	339,031
営業利益	41,351	40,301
営業外収益		
受取利息	14	19
受取配当金	1,156	1,261
持分法による投資利益	974	1,023
雑収入	1,583	1,694
営業外収益合計	3,728	3,998
営業外費用		
支払利息	7,143	6,344
雑支出	1,174	1,010
営業外費用合計	8,317	7,354
経常利益	36,762	36,945
特別利益		
固定資産売却益	150	232
工事負担金等受入額	3,507	1,090
特定都市鉄道整備準備金取崩額	3,525	3,525
関係会社株式売却益	—	1,150
その他	349	377
特別利益合計	7,532	6,375
特別損失		
固定資産売却損	166	577
固定資産圧縮損	3,481	1,026
固定資産除却損	1,122	1,128
投資有価証券評価損	18	—
その他	56	46
特別損失合計	4,846	2,779
税金等調整前四半期純利益	39,447	40,541
法人税、住民税及び事業税	12,016	11,523
法人税等調整額	2,393	2,158
法人税等合計	14,410	13,682
少数株主損益調整前四半期純利益	25,037	26,858
少数株主利益	371	394
四半期純利益	24,666	26,464

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	25,037	26,858
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,534	7,944
退職給付に係る調整額	—	△167
持分法適用会社に対する持分相当額	108	232
その他の包括利益合計	6,643	8,009
四半期包括利益	31,681	34,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,292	34,460
少数株主に係る四半期包括利益	388	407

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	127,856	165,055	40,703	53,804	387,419	—	387,419
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	2,351	1,988	4,278	15,724	24,342	△24,342	—
計	130,207	167,043	44,981	69,528	411,761	△24,342	387,419
セグメント利益	25,287	2,675	9,746	3,514	41,223	127	41,351

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、自動車整備販売業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額127百万円は、セグメント間取引消去161百万円及びのれん償却額△33百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他の 事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
営業収益							
外部顧客への営業収益	127,387	163,011	33,185	55,748	379,333	—	379,333
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	2,233	1,948	4,238	16,851	25,271	△25,271	—
計	129,620	164,959	37,424	72,600	404,604	△25,271	379,333
セグメント利益	25,189	2,488	7,908	4,595	40,180	120	40,301

(注) 1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、以下の事業セグメントを含んでおります。

ホテル業、レストラン飲食業、旅行業、ゴルフ場業、鉄道メンテナンス業、ビル管理・メンテナンス業、広告代理業、園芸・造園業、経理代行業、保険代理業及び介護・保育業

2 セグメント利益の調整額120百万円は、セグメント間取引消去161百万円及びのれん償却額△40百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(参考1) 鉄道事業運輸成績(個別)

科 目	前第3四半期		当第3四半期		増減率
	自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日		自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日		
	百万円		百万円		%
旅客運輸収入					
定期	34,078		33,893		△0.5
定期外	51,551		51,505		△0.1
計	85,629		85,398		△0.3
	千人		千人		%
輸送人員					
定期	340,850		341,398		0.2
定期外	211,805		211,127		△0.3
計	552,655		552,525		△0.0

(参考2) 平成27年3月期の連結業績予想

① 対平成26年3月期実績比較

科 目	平成26年3月期(実績) 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日	平成27年3月期(予想) 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
営業収益				
運輸業	172,698	170,700	△1,998	△1.2
流通業	225,171	222,100	△3,071	△1.4
不動産業	64,466	61,500	△2,966	△4.6
その他の事業	95,875	97,900	2,024	2.1
計	558,212	552,200	△6,012	△1.1
消去	△35,025	△34,400	625	—
連結	523,187	517,800	△5,387	△1.0
営業利益				
運輸業	28,308	28,200	△108	△0.4
流通業	3,670	2,800	△870	△23.7
不動産業	12,520	10,300	△2,220	△17.7
その他の事業	4,706	5,000	293	6.2
計	49,206	46,300	△2,906	△5.9
消去	170	100	△70	△41.4
連結	49,377	46,400	△2,977	△6.0
経常利益	42,061	39,500	△2,561	△6.1
当期純利益	25,048	27,000	1,951	7.8

② 対第2四半期決算発表時点比較

科 目	平成27年3月期(予想) 第2四半期決算発表時点 (平成26年10月30日発表)	平成27年3月期(予想) 第3四半期決算発表時点 (平成27年2月10日発表)	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
営業収益				
運輸業	170,700	170,700	—	0.0
流通業	222,100	222,100	—	0.0
不動産業	61,500	61,500	—	0.0
その他の事業	97,900	97,900	—	0.0
計	552,200	552,200	—	0.0
消去	△34,400	△34,400	—	—
連結	517,800	517,800	—	0.0
営業利益				
運輸業	28,700	28,200	△500	△1.7
流通業	2,800	2,800	—	0.0
不動産業	9,800	10,300	500	5.1
その他の事業	5,000	5,000	—	0.0
計	46,300	46,300	—	0.0
消去	100	100	—	0.0
連結	46,400	46,400	—	0.0
経常利益	39,000	39,500	500	1.3
当期純利益	26,000	27,000	1,000	3.8